



JTUC

日本労働組合総連合会
山梨県連合会（略称 連合山梨）

No.409 2025.7.10

れんごう

YAMANASHI

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

6

28

SAT

連合山梨 女性活躍セミナーを開催

アンコンシャスバイアスについて考える

～ 身近に潜むアンコンシャスバイアスを振り返る ～

講師 UAゼンセン山梨県支部
松長 浩子 支部長

6月28日（土）、シャトレゼホテル談露館にて「連合山梨女性活躍セミナー」を開催し、29名の皆さまにご参加いただきました。本セミナーは、男女平等月間の取り組みの一環として、女性委員会およびジェンダー平等推進委員会の共催で行われたものです。



女性委員会 濱田 さつき 委員長

当日は、UAゼンセン山梨県支部長の松長浩子さんを講師にお迎えし、「アンコンシャスバイアスについて考える～身近に潜むアンコンシャスバイアスを振り返る～」というテーマでご講演いただきました。ご自身の体験を交えたわかりやすい語りに引き込まれ、無意識の思い込みが職場や人間関係に及ぼす影響について理解を深める機会となりました。

また、海外の先進的なジェンダー平等の取り組みに関する紹介では、日本の現状を客観的に見つめるきっかけとなりました。ティータイムでの意見交換も和やかな雰囲気の中で行われ、気づきや想いを共有する場として大変有意義でした。

今後も連合山梨では、誰もが尊重され、安心して働ける社会の実現に向けた活動をすすめていきます。

女性委員会 委員長 濱田 さつき

気づこう、アンコンシャス・バイアス ～真の多様性ある職場を～

私たちは同じモノをみても、一人ひとり「解釈」は異なります。例えば、「真面目ですね!」といわれて、嬉しいと感じる人もいれば、何も思わない人がいるといったように、です。

アンコンシャスバイアスは日常にあふれていて、誰にでもあるものです。無意識のうちに（知らず知らずのうちに）、相手を傷つけたり、相手を苦しめたりしていることがあります。ただ、あることそのものが悪いわけではありません。問題なのは、気づかないうちに、「決めつけ」たり、「押しつけ」たりしてしまうことなのです。

職場にあふれている「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）」に気づくこと、それが連合の目指す、真の多様性ある職場への第一歩です。

▲詳しくは
こちらから〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>
E-mail: info@yamanashi.jtuc-rengo.jp

発行人 宮下 竜三



RENGO_YAMANASHI



Facebook



Homepage

連合山梨 2025 春季生活闘争**闘争情報****第6回集計** (6月27日現在)
7月10日公表

平均賃上げ集計 (加重平均)	規模計	2025年回答妥結			2024年回答妥結		
		組合数	金額	率	組合数	金額	率
		49	15,070	4.90	50	13,904	4.65

「規模計」平均賃上げ要求組合全体 2024年は昨年同時期の回答妥結状況

格差是正**均等待遇**

交渉進捗状況	全 体 18構成組織 3オブ含む102組合					地 場 9構成組織 オブ含む31組合				
	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定
	85	80	5	1	0	27	27	0	1	0

6
9
MON**連合山梨2025教育フォーラム****in ジット甲府**

6月9日(月)において、組織対策委員会による連合山梨2025教育フォーラムが各構成組織81名の参加で開催されました。

本年は、「落語で学ぶ多様性」と題し、落語家三遊亭朝橘さんを講師に迎え、ご自身の経験や落語の世界の中の多様性、江戸時代の社会などで教授いただきました。ご自身のお子さんとのやりとりや家庭での会話から、子どもの方が多様性について理解が早く順応できることや、環境によって変わってくる話をしていただきました。そして「みんな違ってみんないい」そんな社会が江戸時代に実現できていたことを、落語「徂徠豆腐」(そらいどうふ)を通して教えていただきました。

多様性や相互理解について山梨にゆかりのある荻生徂徠(おぎゅうそらい)を題材とした落語「徂徠豆腐」は、荻生徂徠の出世話でした。1705年甲府藩主となった荻生



徂徠は、世に出る前、貧しく「出世払い」と豆腐屋の豆腐さえもお金を払えずにいたところから話が始まりました。豆腐屋の心意気や徂徠からの恩返しまで、笑いの中に心温まるほっこりした時間となりました。「困ったときはお互い様」。身分も性別も関係ない。忙しさの中で忘れがちなことを語っていただきました。

質疑にも丁寧に答えていただき、女性参画の推進などへは、固定観念を捨てることや若手の声を拾っていくことなどアドバイスもいただきました。

連合山梨は今後もより身近でタイムリーなテーマを基に教育フォーラムを継続して取り組んでいきます。

組織対策委員会 委員長 原 和之



組織対策委員会 原 和之 委員長

6
12
THU**第6回「フードドライブボランティア」****ご協力ありがとうございました。**

今年で6年目を迎えた「フードドライブボランティア」の取り組みは、3月に活動を開始して約2ヶ月間、各構成組織・単組のご協力により食品の収集をしていただきました。そして、連合山梨に集約した米類や 袋麺、缶詰、菓子類などを、6月12日にフードバンク山梨へ寄贈しました。

食品やお米の高騰が続いていることで、食品の寄付は目減りし、低所得層や子育て中の家庭など支援を必要とする世帯は増加傾向にあり、支援する側もされる側にも影響を及ぼしています。その様な中で、フードバンク山梨では、給食の無い夏休みに子どものいる世帯へ食料支援をするための食品の寄付を呼び掛けています。

寄贈時に窪田会長より、「物価高の影響など支援を求めている人が増えている。困っている人を支えたい」との挨拶を行い、フードバンク山梨 米山けい子理事長より、ご協力を頂きました組合員の皆様への感謝のお言葉を頂戴しました。

連合山梨は、地域に根ざした活動として、毎年継続できるボランティアとして取り組んで参りますので、引き続きご協力をお願いします。

副事務局長 船渡 義昭

**取り組み結果**

★お 米 類 99.5Kg

★お米以外の食材 276.3Kg

ご協力ありがとうございました。

女性のための 連合全国一斉集中 労働相談ホットライン街宣行動

6

3~5
TUE THU

6月は男女平等月間

6月3日~5日の3日間、『女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン』の周知を目的に、中部、東部、西部の各地協による街頭宣伝行動を行いました。

6月5日(木)には甲府駅南口において、道行く方々へ男女平等、ジェンダー平等推進の実現に向けた、連合山梨の考えを訴えました。また、各日夕刻には、県内のスーパーにおいて、チラシ入りのティッシュ約3,000個の配布を行い、「男女間賃金格差の解消」や「女性が働きやすい職場環境づくり」の推進を呼びかけました。

6
9
MON

エフエム富士 番組出演

誰もが多様性を認め、互いに支え合うこと のできる職場・社会の実現をめざして!



6月9日(月) 男女平等月間の取り組みとして、津嶋健司ジェンダー平等推進委員と小尾ゆう子女性委員の2名で、エフエム富士「Bumpy」に出演しました。

パーソナリティ鈴木ダイさんとの掛け合いにより、連合山梨の紹介と労働組合の役割の説明を行いました。その後ジェンダーギャップ指数で2024年度、日本は146カ国中118位と、2023年度の125位からは改善されましたが、依然として先進国グループ(G7)の中では最下位となっていること、一方教育や健康ではよいスコアが出ているのにそれを活かしきれていないという評価もされていること、今を生きる女性や未来を担う子供たちにより平等な社会をつくるために、すぐに行動を起こさなければならないことを訴えました。

また、「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン」を開催することをPRしました。労働組合の目的は、社会と一体になって「労働条件の維持改善」や、「仕事の効率化」を図り、社会を発展させていくことにあります。連合山梨は男女平等参画社会の実現はもとより、性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、誰もが多様性を認め、互いに支え合うことのできる職場・社会の実現をめざします。

※6月11日に2025年度ジェンダーギャップ指数が公表されました。(日本は148カ国中118位)

事務局 深野 和代

やまなし労福協

6
19
THU

第62回通常総会開催

山梨県労働者福祉協会は、6月19日(木) 山梨県労農福祉センターにおいて、第62回通常総会を開催しました。

議長に大石理事(連合山梨)を選出し、主催者を代表して窪田会長(連合山梨)が挨拶しました。来賓として、山岸ゆり山梨県多様性・働き方統括官、樋口甲府市長、杉原連合山梨会長代行が挨拶された後、祝電が披露されました。

議事では第1号議案から第7号議案まですべての承認が行われ、福祉団体として共に労働者福祉活動を推進していくこと意思疎通が図られました。

山梨県労働者福祉協会 事務局長 太刀川 昭二

<議事>

- 第1号議案：2024年度活動報告
- 第2号議案：2024年度会計報告・監査報告
- 第3号議案：2025年度特別会計設置
- 第4号議案：2024年度剰余金(繰越金)の処分(案)
- 第5号議案：2025年度活動方針(案)
- 第6号議案：2025年度予算(案)
- 第7号議案：任期満了に伴う役員選任(案)



6

23~25
MON WED

連合山梨

平和行動in沖縄



6月23日から25日にかけて、「平和行動in沖縄」に連合山梨の団長として9名の仲間と参加させていただきました。これまで根室、広島、長崎と平和行動に参加してきましたが、沖縄は、日本の領土で唯一日本軍と連合軍である米国軍や英国軍と戦った地であり、当時の状況や、戦後の復興をどの様に行ってきたのか、自分の目で確かめながら3日間を過ごして参りました。

沖縄戦は、1945年3月26日から3カ月間に渡り沖縄本島で戦闘が行われ、6月23日に終了されました。この戦争で20万人以上の尊い命が奪われ、その内の61%に当たる12万人以上の犠牲者が沖縄県民、33%の6万6千人が日本軍、6%の1万2千人が米国軍であるという衝撃的な数字を知りました。戦争で常に多くの犠牲となるのは、軍人ではなく、そこで暮らしている住民です。この事は、80年経った今も変わ

らないとても悲惨で悲しい出来事であり、改めて、戦争は繰り返してはいけなくて強く心に誓いました。

今回、ピースフィールドワークで訪れた嘉数高台、旧海軍司令部壕、ひめゆりの塔（資料館）、魂魄の塔、平和記念公園（資料館）は全てにおいて、特別な場所であり、戦後80年という節目に沖縄の地を訪れ、歴史を学べたことは自分自身の財産となり、この経験



を組合活動の中でしっかりと伝えていきたいと思ひます。

最後に、今回3日間を共にした仲間の皆さんとも産別を越えた交流ができたこと、改めて感謝いたします。

連合山梨 副会長 三輪 茂樹

平和行動in沖縄 参加者 ○印=団長

氏名	産別名	単組名
○三輪 茂樹	電機連合	富士通アイネット労組
土屋 隆志		富士電機グループ
小林 憲季		甲府明電舎労組
古屋 裕		
小川 直人	電力総連	東電労組
野口 良朋		関電工労組
石原 皓	自治労	山梨県本部
志村 竜司		南アルプス市職
石原 愛奈	J A M	キトー労組

(敬称略)

第27回参議院議員選挙

投票に行こう!

選挙区選挙

比例代表選挙

選挙区選挙

1枚目

「候補者名」を書く

【クリーム色】

比例代表選挙

2枚目

名簿に載っている「候補者名」(または政党名)を書く

「政党名」よりも候補者の得票になる「候補者名」を書こう

投票箱

投票日に行けない方は期日前投票

理由はなんでもOK

- 出張などの仕事や冠婚葬祭などの予定がある方
- 旅行などの予定が入っている方
- 入院や出産などでその日に投票に行けない方

投票できる期間 **7/19(土)まで** (投票日の前日まで)
 投票できる時間 **8:30~20:00** ※それぞれ2時間以内の繰上げ・繰下げあり
 投票場所 **選挙人名簿に登録されている市区町村の「期日前投票所」**
 ※ 詳しくは市区町村の選挙管理委員会に確認してください。



ヴァンフォーレ甲府『ホームゲームチケット』の抽選について

指定席箇所

J I Tリサイクルインクスタジアム
メインスタンド B7列 102番・103番

詳細

連合山梨事務連絡292号、もしくは連合山梨
ニュースNo.404 (申込書付き) をご確認ください。

申込方法

申込書(コピー可)にご記入のうえ、観戦希望日2週間前
の金曜日 午前中までに連合山梨へお申し込み下さい。

※ ご不明な点はお自身の加盟されている労働組合へ
ご確認ください。

2025 明治安田J2リーグ ホームゲーム試合日程

第24節	8/ 2 (土) 1830	モンテディオ山形
第26節	8/ 17 (日) 18:30	大分トリニータ
第27節	8/ 23 (土) 18:30	北海道コンサドーレ札幌
第29節	9/ 13 (土) 時間未定	サガン鳥栖